

まちなかの巨樹をめぐる — 東山編 —



石川県巨樹の会

久保市乙剣宮 (くぼいちおとつるぎぐう)



ケヤキ(金沢市指定保存樹)

幹周 388 cm

樹高 20m

調査年 2000年



中世に当社前に市場が形成されたことから「金沢における市場発祥の地」とされ商売繁盛の神様として崇敬を集めている。

文豪・泉鏡花の生家が近くにあって幼いころによく遊んだそうで、境内には鏡花ゆかりの神社として句碑が建立されている。

境内の奥手には主計町(かずえまち)茶街に通ずる「暗がり坂」がある。

金沢市指定保存樹のケヤキは浅野川大橋から大きな緑の塊の様に見え、当該地のシンボルにもなっている。

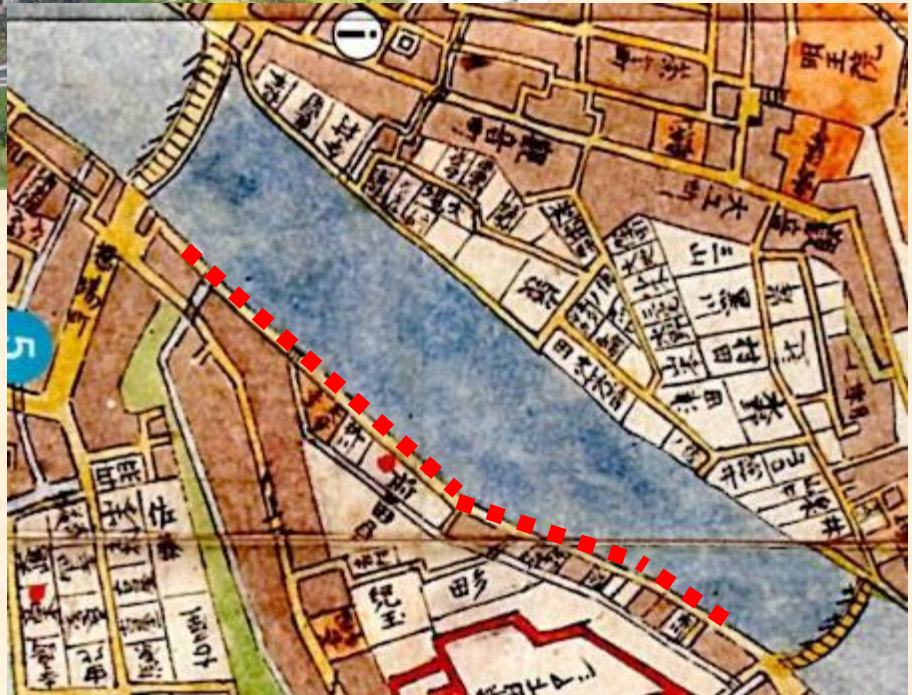
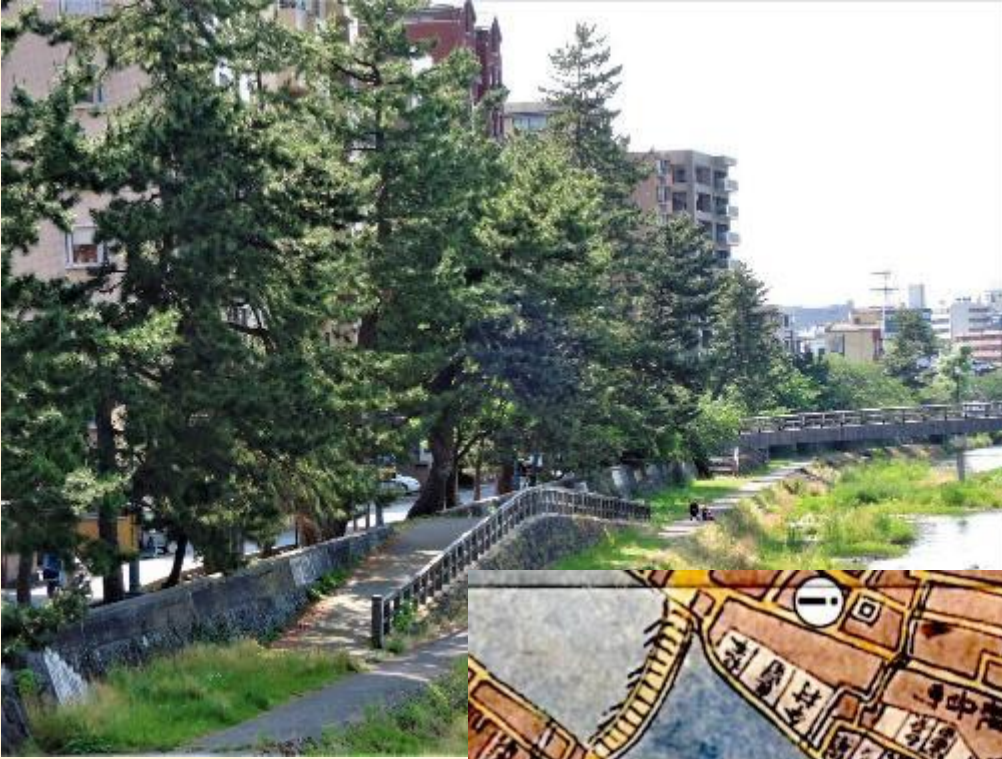
主計町(かずえまち)源法院の シダレザクラ



源法院

主計町茶屋街にある真言宗のお寺、源法院は弘法大師によって約1200年前に建てられたという言い伝えがあります。春には枝垂れ桜の花が咲きまちに彩を添えている。

並木町のマツ並木



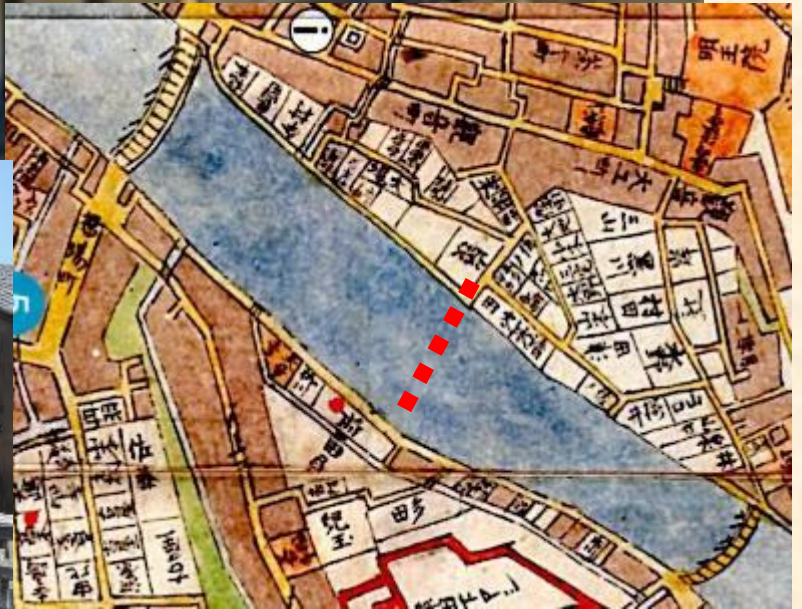
県指定天然記念物

指定年月 昭和15(1940)年1月

現在大小合わせ18本の黒松が対象

藩政時代、浅野川の護岸の為に川沿いに植えられた松並木にちなんで、この名がついたという。

梅の橋



・歴史

1910年(明治43年6月27日)地元有志の寄付によりつくられた。

現在の橋は、1978年(昭和53年)4月16日に開通したが、その間2回水害によって流され架け替えられている。

・構造

鋼脚・鉄骨 全長 63.0m 幅員 4.0m

・概要

犀川の桜橋に対してその名がついたともいわれている梅ノ橋。付近は泉鏡花の出世作「義血侠血」の舞台にもなっており、作品にちなんだ滝の白糸碑やヒロイン滝の白糸をかたどった像が建てられています。

・橋の左岸突き当りには、市指定の景観樹が付近の景色をまとめている。

指定年月日 平成18年10月30日

樹種 アカマツ 幹周 95cm 樹高 8.5m 枝巾 4.5m

ひがし茶屋街



ひがし茶屋街



卯辰山麓を流れる浅野川の川岸には、今でもキムスコ(木虫籠)と呼ばれる美しい出格子がある古い街並みが残り、昔の面影をとどめています。灯ともし頃にもなれば、今でも軒灯がともる茶屋から三味線や太鼓の音がこぼれてきます。五木寛之著「朱鷺の墓」の舞台としても知られています。また、平成13年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、「街並みの文化財」として保存策が進められています。

宇多須神社 (うたすじんじゃ)

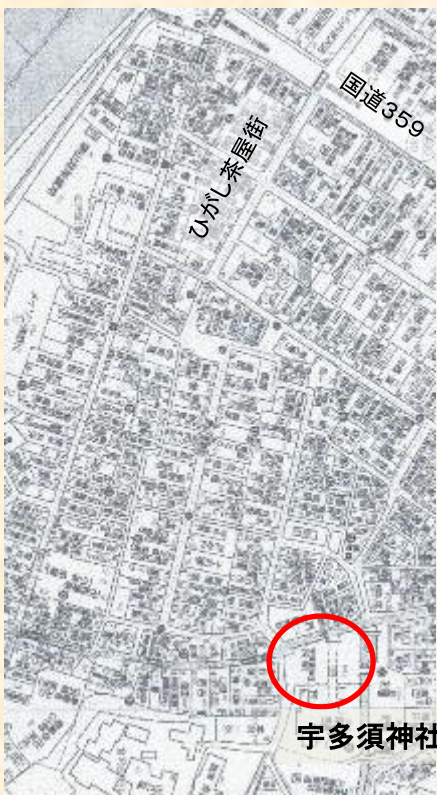


金沢の人気スポットひがし茶屋街の奥に社殿があり、毎年2月3日の節分祭には芸妓衆が踊りを奉納し多くの見物客が訪れる。

718(養老2)年に卯辰治田門天社として創建され江戸時代には加賀前田家2代・利長公がその境内に卯辰八幡宮を建てて藩祖・利家公を合祀した。

明治時代に入って利家公の神霊が尾山神社に遷座された後、背景の卯辰山の本名・宇多須山にちなんで宇多須神社と改称した。

金沢城の鬼門(北東)にある卯辰山の麓に鬼門鎮護の神として祀られた神社で小坂神社、神明宮、椿原天満宮、安江八幡宮とともに金沢五社の一つです。



卯辰山山麓寺院群の樹林

元和2(1616)年頃、加賀藩三代藩主前田利常は金沢城の防御や寺社の管理などを行うため、寺町・小立野と当地の三か所に寺社を集めた。特に、蓮昌寺や西養寺など6か所には広大な敷地にタブ・ケヤキ・ウラジログシ・スダジイなどの高木やイロハモミジ・ヤブツバキ・アオキなどが生育している。いずれも創建時から三・四百年経過しており、自然の植生を見ることが出来るなど旧市街地に隣接の地に貴重な緑があることは稀有である。



蓮昌寺(日蓮宗)

天正10(1582)年に創建
寺院群のほぼ中央に位置し本堂の
背後には墓所など3000坪の敷地を有する。

西養寺(天台宗)

慶長17(1612)年に当地に移転
眺望絶景の地に本堂を配している。

両院ともその背後は墓所となり永年における手つかずの自然の姿を見ることが出来る。

用語説明

1. 巨樹・巨木林

「巨樹」とは、地上から130cmの高さで、幹周が300cm以上の木をいう。

「巨木林」とは、巨樹が群生していたり広範囲に生えている場合をいう。

2. 保存樹・保存樹林

都市における美観風致の維持を図るため、「都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律(昭和37年5月18日法律第142号)」に基づき、都市計画区域内の樹木又は樹木の集団について、市町村長が指定するもの

指定基準は、健全でかつ樹容が美観上優れていて以下のいずれかに該当

1.5mの高さにおいて幹周1.5m以上

樹高15m以上

株立ちした樹木で高さ3m以上

はん登性樹木で枝葉面積30m²以上

《 金沢市の指定状況 》 平成29年度末

保存樹 128本 保存樹林 58箇所

3. 景観樹・景観樹林

地域で親しまれてきた老木や名木、あるいは良好な自然環境を残す樹林などを、区市町村の条例等により、指定し保存するもの

《 金沢市の指定状況 》 平成29年度末

景観樹 13本 景観樹林 1箇所